



若学だより No.2

今年度2回目の若い白鳩のための学習会が、5月16日に教化部で、20日に白鷺道場で開催されました。「心を結んで、仲間の輪を広げよう！」というテーマで、教化部は竹添靖子連合会長、白鷺道場は鈴木幸利教化部長より素晴らしいご講話をいただきました。その後はグループにわかれて、12月に開催される全体壮年誌友会に向けて、活発な話し合いが行われました。

両先生のご講話から

◎未来の幸せは、「今」を幸せだと思えるかどうかによる。それによって、過去に起こったこともその価値を変えることができる。そのためには、「今」を意識して生きること、喜びを言葉で表現することが大切であり、そうすることにより喜びは何倍にも広がっていく。それこそが仲間の輪を広げていくことであり、人類光明化運動である。喜びを振りまいて歩く女性こそ「魅力ある女性」といえる。

◎神様とは宇宙に充ち満ちている普遍なる「生命」である。その大本なる神様の命が人として顕れたのが人間である。この神の子の自覚、神との一体感が深まっていくことが本当の幸福につながっていくのである。そのためには心の奥深く祈ること、三正行が大切である。神想観をして自分の内なる神をしっかりと認めること。毎日の実践が必要である。

* 12月の全体壮年誌友会のテーマが決定しました！

12/3 神戸会場『コミュニケーションを良くする秘訣』

12/4 姫路会場『人間関係に悩むあなたへ』～自分も人も好きになろう～

参加者の感想

なぜ生きないといけないのかとずっと思っていたが、そう思うことが「我」なんだとわかってとても良かったです。本当の自分と偽ものの自分があることがわかって、本物の自分を出していきたいと思います。



素晴らしい神の子の自覚のお話ありがとうございました。グループでの話し合いも難しいテーマを決めるのも、色々意見を出し合って、自分たちで作っている感じがとても良かったです。



次回のお知らせ

9月26日(月) 白鷺道場(姫路会場)

9月28日(水) 教化部(神戸会場)

*皆様のご参加お待ちしております

